

本間喜一先生を顕彰する講演会

主催／川西町、愛知大学 後援／公益財団法人愛知大学教育研究支援財団

川西町出身であり愛知大学の創設に中心的に関わった故・本間喜一氏を縁に平成26年に、川西町と愛知大学（愛知県豊橋市）とで「連携・協力に関する協定」を締結しました。

この協定に基づく連携・協力事業として、「本間喜一先生を顕彰する講演会」を昨年に引き続き開催します。

お誘い合わせのうえ、ぜひ参加ください。

日時：平成28年7月18日（月）海の日

開場／午前9時30分から

開演／午前10時から（正午終了予定）

場所：川西町交流館あいぱる（旧川西二中）

山形県東置賜郡川西町大字吉田4690

TEL 0238(44)2843

入場無料：問い合わせ先／川西町まちづくり課
TEL 0238-42-6613 FAX 0238-42-2110

〒999-0193 山形県東置賜郡川西町大字上小松1567



本間喜一氏（明治24～昭和62）

◆講演①

書院から愛知大学、 そして世界へ

講師

東亜同文書院大学 第42期生
愛知大学 第1期生
モンゴル、ルーマニア
元全権大使

おざき まさなり
小崎 昌業氏



◆講演②

本間先生による愛知大学誕生の奇跡 ～いかに迅速に愛知大学を創設したか～

講師

愛知大学名誉教授
東亜同文書院大学記念センター
元センター長

ふじた よしひさ
藤田 佳久氏



山形県東置賜郡

川西町

緑と愛と丘のあるまち



知を愛し、世界へ。



公益財団法人愛知大学
教育研究支援財団

AICH UNIVERSITY EDUCATION RESEARCH SUPPORT FOUNDATION

本間喜一氏 略歴

- 1891（明24） 山形県東置賜郡川西町（旧玉庭村）に誕生
- 1915（大 4） 東京帝国大学法科卒業
- 1917（大 6） 検事・判事に就任
- 1937（昭12） 弁護士に就任
- 1940（昭15） 東亜同文書院大学教授
- 1944（昭19） 東亜同文書院大学長
- 1946（昭21） 上海より帰国
愛知大学の創立活動開始→認可
- 1947（昭22） 最高裁判所初代事務総長
- 1950（昭25）～1955（昭30）愛知大学長（2代）
- 1959（昭34）～1963（昭38）愛知大学長（4代）
- 1963（昭38） 愛知大学名誉学長
- 1965（昭40） 勲二等旭日重光章
- 1987（昭62） 死去



平成22年愛知大学から川西町に贈られた▶
本間喜一先生の胸像

川西町と愛知大学とのこれまでの主な経過

- 平成22年 8月28日 愛知大学東亜同文書院大学記念センターが、米沢市東部コミュニティセンターにおいて本間氏に関する資料展示と講演会を開催。その折、愛知大学から本町に本間氏の胸像1基並びに関係書籍を贈呈する旨の目録を受領
- 平成22年11月 2日 「本間喜一先生胸像並びに関係書籍受贈式」（於：役場議場）
本町に本間氏の胸像1基並びに関係書籍3,000冊を贈呈
- 平成22年12月21日 「本間喜一展」（於：フレンドリープラザ。～平成23年1月23日）
- 平成24年 3月24・25日 「本間喜一展」（於：玉庭地区交流センター）
- 平成24年 9月 6日 「本間喜一・一代記」パネル展（於：中央公民館ロビー。～10月5日）
- 平成24年11月10日 愛知大学同窓会創立60周年全国総会に町長が出席
- 平成25年11月 3日 川西町より愛知大学へ訪問。連携・協力協定締結に向け具体的協議。
「本間喜一物語」観劇
- 平成26年 1月26日 本町の「まちづくりシンポジウム」において、愛知大学地域政策学部教授鈴木誠氏を講師に招き講演会を開催
- 平成26年 3月25・26日 「愛知大学訪問ツアー」
町民総勢10名で愛知大学豊橋キャンパス並びに名古屋キャンパスを訪問
- 平成26年 5月17日 「山形県東置賜郡川西町と愛知大学との連携・協力に関する協定書」締結式
- 平成26年 7月13日 本間喜一氏長女 殿岡晟子氏・愛知大学法学部長 広瀬裕樹氏を講師に招き
「本間喜一先生を顕彰する講演会」を開催
- 平成27年 7月26日 国立国会図書館長（当時）大滝則忠氏、愛知大学文学部准教授加島大輔氏を招き、
「本間喜一先生を顕彰する講演会」を開催
- 平成27年 8月31日 愛知大学地域政策学部の学生によるフィールドワーク・共同研究事業を本町において
～9月 3日 開催



↑明治期以降に顕著な業績を残した川西町出身者を紹介する「アルカディア人物館」が、川西町交流館内にオープンしました。

